

第191回 IBBセミナー

金属材料の疲労評価

演者: 丸山典夫先生

国立研究開発法人 物質・材料研究機構
主幹研究員

日時: 平成29年6月20日(火) 15:00~17:00

場所: 22号館2階 セミナー室

金属材料の破壊形態の一つに疲労破壊がある。疲労はマクロな塑性変形を伴わないため、その発見が難しく、疲労特性を評価することは重要である。疲労破壊は応力の繰り返し数の増加に伴い、き裂発生→き裂伝播→破壊に至る。その評価方法について説明する。

お問い合わせ: 金属生体材料学分野 埴 隆夫(内線:8006)

E-mail: hanawa.met@tmd.ac.jp